

南部アフリカの現在と未来、日本との関係に迫る
「南部アフリカ・フォーラム 2010」
Southern Africa Forum 2010

開催報告書

◎開催概要◎

《 名 称 》 南部アフリカ・フォーラム

《 日 時 》 2010年5月14日(金) 14:00～20:00 *開場13:00

《 会 場 》 京王プラザホテル南館 5F「エミネンスホール」(新宿区西新宿2-2-1)

《 主 催 》 毎日新聞社

《 後 援 》 外務省、経済産業省、資源エネルギー庁、国際協力機構(JICA)、日本貿易振興機構(JETRO)、石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)、日本政策金融公庫 国際協力銀行(JBIC)、アフリカ協会、アフリカ日本協議会、横浜市

《 協 力 》 アンゴラ共和国、ボツワナ共和国、コンゴ民主共和国、レソト王国、マダガスカル共和国、マラウイ共和国、モザンビーク共和国、南アフリカ共和国、タンザニア連合共和国、ザンビア共和国、ジンバブエ共和国

《 協 賛 》 伊藤忠商事(株)、住友化学(株)、三井物産(株)、三菱商事(株)

《 対 象 》 大使館関係者・毎日新聞一般読者、まいまいクラブ会員ほか

《 参 加 者 》 420名

《告知方法》 関係者向け案内・毎日新聞紙上、まいまいクラブHPで一般公募

《 参 加 料 》 無料

- 《プログラム》 14:00 開演～主催者挨拶 (10分)
朝比奈 豊(毎日新聞社代表取締役社長)
- 14:10 来賓ご挨拶 (各10分、20分)
ビクシタ・レワニカ(ザンビア共和国駐日特命全権大使)
増子 輝彦(経済産業副大臣)
- 14:30 講演① (30分)
「より良い未来へ向かっての挑戦」
トマーズ・サロマン(南部アフリカ開発共同体(SADC)事務総長)
- 15:00 講演② (20分)
「アフリカとの絆 日本の立場」
大島 賢三(国際協力機構(JICA)副理事長)
- 15:20 休憩(舞台転換) (10分)
- 15:30 プレゼンテーション及びパネルディスカッション (110分)
「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」
パネリスト:SADC加盟11カ国大使
秋元 義孝(外務省アフリカ審議官)
川上 麻衣子(女優)
モデレーター:西川 恵(毎日新聞専門編集委員)
- [プレゼンテーション]
- 1)「TICADプロセスについて」
秋元 義孝(外務省アフリカ審議官)
- 2)「ツーリズムについて」
ベルミロ・マラテ(モザンビーク共和国駐日特命全権大使)
- 3)「科学技術について」
スチュアート・コンババツハ(ジンバブエ共和国駐日特命全権大使)
- 4)「貿易と投資について」
ガート・グロブラー(南アフリカ共和国駐日特命全権大使)
- 5)「日本から見たアフリカ」
川上 麻衣子(女優)
- 18:00 謝辞 (15分)
スチュアート・コンババツハ(ジンバブエ共和国駐日特命全権大使)
- 18:30 関係者懇親パーティー (90分)
挨拶／常田 照雄(毎日新聞社常務取締役 広告・事業担当)
来賓挨拶／高橋 千秋(経済産業大臣政務官)
乾杯発声／ビクシタ・レワニカ(ザンビア共和国駐日特命全権大使)
- 20:00 終了

◎募集告知◎

南部アフリカフォーラム

サッカー・ワールドカップ（W杯）がいよいよ6月に南アフリカで開催されます。世界中から多くのファンが訪れることで南アフリカが位置する南部アフリカ地域がさらなる脚光を浴びることは間違いありません。09年に続き2回目の開催となる南部アフリカフォーラムは「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」を見据え、資源や観光、科学技術、貿易、投資などについて南部アフリカ開発共同体（SADC、15カ国）加盟国の11カ国の代表と日本の代表者が討議します。先着300人を無料招待します。

△日時▽5月14日（金）午後2時～6時15分

△会場▽東京都新宿区の京王プラザホテル△内容▽トーマズ・サロマンSADC事務総長の基調講演▽五つのテーマに分かれて各国大使、女優の川上麻衣子さんらによるパネルディスカッション▽質疑応答△申し込み▽はがきかファクスで郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望人数を記入し〒100-8051 毎日新聞社内毎日企画サービス「南部アフリカ・フォーラム」係、ファクス03・3212・0405へ。問い合わせは△03・3212・2273（土日祝日除く午前10時～午後5時）

主催 毎日新聞社／後援 外務省、経済産業省、資源エネルギー庁、国際協力機構、石油天然ガス・金属鉱物資源機構、日本政策金融公庫 国際協力銀行、アフリカ協会、アフリカ日本協議会ほか／協力 アンゴラ、ボツワナ、コンゴ民主共和国、レソト、マダガスカル、マラウイ、モザンビーク、南アフリカ、タンザニア、ザンビア、ジンバブエ／協賛 伊藤忠商事、住友化学、三井物産、三菱商事ほか

募集社告（2010年4月7日付毎日新聞 東京本社版朝刊）

◎募集広告◎

参加者募集
入場無料

「南部アフリカ・フォーラム」

日時: 5月14日(金) 14時~18時15分(※13時開場) 会場: 京王プラザホテル南館5F「エミネンスホール」(東京都新宿区西新宿2-2-1)

《フォーラム内容》

講 演1 「より良い未来へ向かっての挑戦」
トーマズ・サロマン (南部アフリカ開発共同体(SADC)事務総長)

講 演2 「アフリカとの絆 日本の立場」
大島賢三 (国際協力機構(JICA)副理事長)

パネリスト 「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」
ディスカッション パネリスト: 南部アフリカ開発共同体加盟11カ国大使、秋元義孝 (外務省アフリカ審議官)、川上麻衣子(女優) (敬称略)

※日英同時通訳あり ※上記プログラムは急遽変更となる場合があります。予めご了承ください。

定員: 300名 (先着順。定員に達し次第締め切り。参加者には聴講券をお送りします。)

※ご応募いただいた個人情報、本事業運営目的にのみ使用します。

《お申し込み方法》

ハガキ、FAX、電話、インターネットにて受け付けます。参加ご希望の方は、①氏名 (ふりがな) ②郵便番号③住所④電話番号⑤参加希望人数を明記のうえ、下記までお送りください。

●ハガキ=〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞社内
毎日企画サービス「南部アフリカ・フォーラム」係

●FAX=03-3212-0405 (「南部アフリカ・フォーラム係」とお書き添えください)

●電話=03-3212-2273 (平日 10時~17時)

●インターネット=https://www.mainichi-ks.co.jp/form/evt-safm1005/

《お問い合わせ》

毎日企画サービス「南部アフリカ・フォーラム」係 TEL: 03-3212-2273 (平日 10時~17時)

主催: 毎日新聞社 協力: アンゴラ、ボツワナ、コンゴ、レソト、マダガスカル、マラウイ、モザンビーク、南アフリカ、タンザニア、ジンバブエ 協賛: 伊藤忠商事、住友化学、三井物産、三菱商事ほか

半2段募集広告 (2010年4月9日付毎日新聞 東京本社版朝刊ほか)

参加者募集
入場無料

「南部アフリカ・フォーラム」

サッカー・ワールドカップ(W杯)がいよいよ6月に南アフリカで開催されます。09年に続き2回目の開催となる南部アフリカフォーラムは「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」を見据え、資源や観光、科学技術、貿易、投資などについて南部アフリカ開発共同体(SADC)加盟国の11カ国の代表と日本の代表者が討議します。

日時: 5月14日(金) 14時~18時15分(※13時開場)
会場: 京王プラザホテル南館5F「エミネンスホール」
(東京都新宿区西新宿2-2-1)

プログラム (敬称略)

14:00 主催者挨拶

14:10 来賓ご挨拶 マルセル・チディンバ (コンゴ民主共和国駐日特命全権大使)
増子輝彦 (経済産業副大臣)

14:40 講 演1 「より良い未来へ向かっての挑戦」
トーマズ・サロマン (南部アフリカ開発共同体(SADC)事務総長)

15:10 講 演2 「アフリカとの絆 日本の立場」
大島賢三 (国際協力機構(JICA)副理事長)

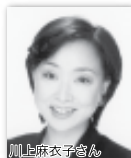
15:30 休 憩

15:40 パネルディスカッション
「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」
パネリスト: 南部アフリカ開発共同体加盟11カ国大使
秋元義孝 (外務省アフリカ審議官)
川上麻衣子(女優)

モデレーター: 西川恵 (毎日新聞専門編集委員)

※日英同時通訳あり
※上記プログラムは急遽変更となる場合があります。予めご了承ください。





お申し込み方法

ハガキ、FAX、電話、インターネットにて受け付けます。
参加ご希望の方は、①氏名 (ふりがな) ②郵便番号③住所④電話番号⑤参加希望人数を明記のうえ、下記までお送りください。

●ハガキ=〒100-8051 (住所不要)
毎日新聞社内 毎日企画サービス
「南部アフリカ・フォーラム」係

●FAX=03-3212-0405 (「南部アフリカ・フォーラム係」とお書き添えください)

●電話=03-3212-2273 (平日 10時~17時)

●インターネット=https://www.mainichi-ks.co.jp/form/evt-safm1005/

定員: 300名
(先着順。定員に達し次第締め切り。参加者には聴講券をお送りします。)

※ご応募いただいた個人情報は、本事業運営目的にのみ使用します。

お問い合わせ: 毎日企画サービス「南部アフリカ・フォーラム」係
TEL: 03-3212-2273 (平日 10時~17時)

主催: 毎日新聞社
後援: 外務省、経済産業省、資源エネルギー庁、国際協力機構(JICA)、日本貿易振興機構(JETRO)、石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)、日本政策金融公庫 国際協力銀行(JBIC) アフリカ協会、アフリカ日本協議会、横浜市
協力: アンゴラ共和国、ボツワナ共和国、コンゴ民主共和国、レソト王国、マダガスカル共和国、マラウイ共和国、モザンビーク共和国、南アフリカ共和国、タンザニア連合共和国、ジンバブエ共和国 ※SADC(南部アフリカ開発共同体)加盟中の11カ国
※アルファベット順
協賛: 伊藤忠商事、住友化学、三井物産、三菱商事ほか

半5段募集広告 (2010年4月19日付毎日新聞 東京本社版朝刊ほか)

◎参加証◎

南部アフリカの現在と未来、日本との関係に迫る
『南部アフリカ・フォーラム』

【主催】毎日新聞社 【後援】外務省、経済産業省、資源エネルギー庁、国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（JETRO）、石橋元教士会、金融経済連携機構（OECAEC）、日本経済企画公庫、国際協力銀行（IBJ）、アフリカ協会、アフリカ日本協議会、横浜商工局、カブタゴラは国、ボツワナ共和国、ツングバ共和国、シラ王国、マダガスカル共和国、マダガスカル共和国、モザンビーク共和国、南アフリカ共和国、カンガリア連合共和国、ザンビア共和国、ジンバブエ共和国 ※SADC（南部アフリカ開発共同体）加盟の11ヶ国、アフリカ開発銀行（CAF）伊藤忠商事、住友化学、三井物産、三菱商事

ご招待状

この度はお申し込みいただき、誠にありがとうございました。当日は本招待状をご持参のうえご来場ください。本状は1枚につき1名様のみ有効です。

■日時：2010年5月14日（金）14時～18時15分 ※13時開場
■場所：京王プラザホテル南館5F「エミネンスホール」（東京都新宿区西新宿2-2-1）

プログラム（敬称略）

- 14：00 主催者挨拶
- 14：10 来賓挨拶
- 14：40 マルセル・チディンバ（コンゴ民主共和国駐日特命全權大使）、増子耀彦（経済産業副大臣）講演1「より良い未来へ向かっての挑戦」
- トーマズ・ザロマン（南部アフリカ開発共同体（SADC）事務総長）
- 15：10 講演2「アフリカとの絆 日本の立場」
- 大島賢三（国際協力機構（JICA）副理事長）
- 15：30 休憩
- 15：40 ハネルディス・カッション「南部アフリカの現在と未来、日本との関係」
- パネリスト：南部アフリカ開発共同体諸国11ヶ国大使

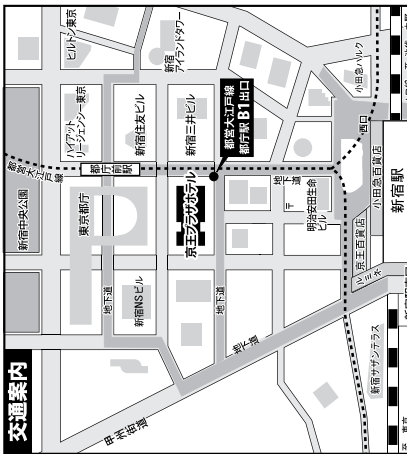
モデレーター：西川憲（毎日新聞専門編集委員）

秋元義孝（外務省アフリカ課長）、川上麻衣子（女優）

※日英同時通訳あり
※上記プログラムは急遽変更となる場合があります。予めご了承ください。

〒100-8081 毎日新聞社内毎日企画サービス「南部アフリカ・フォーラム」係
☎03-3212-2273（平日10時～17時）

裏面



交通案内
○都営大江戸線「都行前」駅B1出口すぐ○JR各線「新宿」駅西口より徒歩5分
○京王線・小田急線「都営新宿線」駅より徒歩5分

表面

◎フォーラム開催風景◎

準備物・受付など



ホテル入り口前看板



ホテル入り口前立て看板



受付



登壇者用胸花&ネームカード



受付配布物（プログラム）



受付配布物（同通レシーバー）



京王プラザホテル エミネンスホール



会場内吊り看板



舞台



登壇者席



同通レシーバー（関係者席）



同時通訳ブース（ホール後方 6F）



講師控室



開演前展示ブース



受付風景



開演前の控室

協力団体ブース



展示ブース（アンゴラ共和国）



展示ブース（ボツワナ共和国）



展示ブース（コンゴ民主共和国）



展示ブース（レソト王国）



展示ブース（マダガスカル共和国）



展示ブース（マラウイ共和国）



展示ブース（モザンビーク共和国）



展示ブース（南アフリカ共和国）



展示ブース (タンザニア連合共和国)



展示ブース (ザンビア共和国)



展示ブース (ジンバブエ共和国)



展示ブース (石油天然ガス・金属鉱物資源機構)



展示ブース (横浜市)



展示ブース (キャセイパシフィック航空)



展示ブース (伊藤忠商事)



展示ブース (住友化学)



展示ブース（三井物産）



展示ブース（三菱商事）

開場～開演まで



展示ブース風景



展示ブース風景



展示ブース風景



展示ブース風景



開演前受付



開演前受付

講演／前半



主催者挨拶／朝比奈 豊 毎日新聞社社長



来賓挨拶／増子 輝彦 経済産業副大臣



来賓挨拶／ピクシタ・レワニカ ザンビア共和国特命全権大使



会場風景



講演①／トマーズ・サロマン 南部アフリカ開発共同体事務総長



サロマン氏は PPT を使用



講演②／大島 賢三 国際協力機構副理事長



大島氏は PPT を使用

講演／後半



ディスカッション開始



会場風景

パネリスト紹介



アンドレ・バンツォ
アンゴラ共和国臨時代理大使



ボツワナ共和国 臨時代理
タボカ・マタラパティリ
ボツワナ共和国臨時代理大使



コンゴ民主共和国 全権公使
ムウエンダ・ラファエル
コンゴ民主共和国全権公使



マサト・レチャバ
レソト王国三等書記官



ジミー・ラミアンジソン
マダガスカル共和国特命全権大使



グレース・カロンガ
マラウイ共和国臨時代理大使



ベルミロ・マラテ
モザンビーク共和国特命全権大使



ガート・グロブラー
南アフリカ共和国特命全権大使



ジリー・マレコ
タンザニア連合共和国公使参事官



ビクシタ・レワニカ
ザンビア共和国特命全権大使



スチュアート・コンババハ
ジンバブエ共和国特命全権大使



秋元 義孝
外務省 アフリカ審議官



川上 麻衣子
女優



西川 恵
毎日新聞 専門編集委員



グロブラー氏は PPT を使用



川上氏は DVD を上映

懇親パーティー



挨拶／常田 照雄 毎日新聞社常務取締役



来賓挨拶／高橋 千秋 経済産業大臣政務官



乾杯発声／ビクシタ・レワニカ ザンビア共和国特命全権大使



会場風景



会場風景



会場風景

17 企画特集 130頁 2010年(平成22年)6月10日(木)

每 日 新 聞

2013年12月10日

「アール・オブ・ライフ」展
 日本老年学協会主催の「アール・オブ・ライフ」展。会場には多くの高齢者が集まり、展示品を鑑賞している。

[illegible]

ベルミロ・マラテ
モザンビーク大

[illegible][illegible]

観光産業が雇

業と遊業アフリカの経済
水準の差を測ると、日本
とS.A.R.C諸国の協力は
はるかに伸びるかも知
れないが、それではな
い。日本の技術者ウハ
は、S.A.R.C諸国の時
給に劣る事一箇月

アフリカの経済
水準の差を測ると、日本
とS.A.R.C諸国の協力は
はるかに伸びるかも知
れないが、それではな
い。日本の技術者ウハ
は、S.A.R.C諸国の時
給に劣る事一箇月

自然



文化

この宝庫

[illegible][illegible]

「ガート・グローブ」
電アフリカ大

[illegible][illegible]

A woman with a red headband and a yellow shawl is smiling and holding a baby. The baby is looking towards the camera. The background is a solid blue color. Overlaid on the image is the Japanese text: この村では、マラリアの感染が大幅に減りました。

マラリアを媒介する蚊を防ぐ、
化学の蚊帳をつくりました。

住友化学が、アフリカの子どもたちをマラリアから守るために開発した蚊帳「オリセット® ネット」。蚊帳の材料となる合成樹脂に防虫剤を練り込み、ゆっくりとネットの表面にしみ出させる「コントロール・リリース」という独自技術を採用しました。防虫効果は5年以上持続。「オリセット® ネット」が集中的に配布された地域ではマラリアの患者数が激減するなど、その効果が実証されています。

住友化学はこれからも、人々の豊かな暮らしづくりのために、化学の力を投じてまいります。

豊かな明日を支える
創造的ハイブリッド・ケミストリー

 **住友化学**

投資分析のアップデート情報については www.austlii.edu.au/au/other/auflaun/

13 経済版 2010年(平成22年)6月11日(金)

毎日新聞

(東京時間)



講演

大島賢三 国際協力機構副理事長

インフラ改善と農業開発で協力

【東京10日】東京国際フォーラムで開かれた「南部アフリカ・フォーラム」で、国際協力機構(JICA)の大島賢三副理事長が講演した。大島氏は、日本はアフリカにインフラ整備と農業開発の面で協力するべきと訴え、アフリカの発展に貢献するべきと述べた。

大島氏は、アフリカは「世界の宝庫」として、豊富な資源を有している。しかし、インフラ整備が不十分で、農業開発が遅れている。日本は、アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。

【主催】毎日新聞社
【後援】外務省、経済産業省、貿易振興機構(JETRO)、日本貿易振興機構(JETRO)、石油天然ガス・金属鉱石資源機構(JOGMEC)、日本経済団体連合会(JETU)、アフリカ開発基金、アフリカ日本協議会、横浜商工

輝く豊富な資源

南部アフリカフォーラム

【東京10日】東京国際フォーラムで開かれた「南部アフリカ・フォーラム」で、国際協力機構(JICA)の大島賢三副理事長が講演した。大島氏は、日本はアフリカにインフラ整備と農業開発の面で協力するべきと訴え、アフリカの発展に貢献するべきと述べた。

川上麻衣子氏
川上氏は、アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。



何もかもが壮大

【東京10日】東京国際フォーラムで開かれた「南部アフリカ・フォーラム」で、国際協力機構(JICA)の大島賢三副理事長が講演した。大島氏は、日本はアフリカにインフラ整備と農業開発の面で協力するべきと訴え、アフリカの発展に貢献するべきと述べた。

【主催】毎日新聞社
【後援】外務省、経済産業省、貿易振興機構(JETRO)、日本貿易振興機構(JETRO)、石油天然ガス・金属鉱石資源機構(JOGMEC)、日本経済団体連合会(JETU)、アフリカ開発基金、アフリカ日本協議会、横浜商工

グレース・カロンガ
グレース氏は、アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。

タボカ・マタラバレ
タボカ氏は、アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。

マサト・リチャード
マサト氏は、アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。

アフリカの発展に貢献するために、インフラ整備と農業開発の面で協力するべきと述べた。

原点は、人。そのロマン。

果てなく広がるこの世界に、次はどんな可能性を見出すのか。
この時代を越えたとこに、どんな未来を描いていくのか。
世界中の社員一人ひとりが構想し、自由闊達に語り合い、挑戦と創造を繰り返す。
その原動力たるロマンを、そこから始まるつねに新しい一歩を。
私たちは大切にしたいと思っています。

EVOLUTION 絶え間ない進化を求めて。

挑戦と創造
三井物産
www.mitsui.co.jp

フォーラム開催報告記事掲載／見開き左面(2010年6月11日付毎日新聞 東京本社版朝刊ほか)

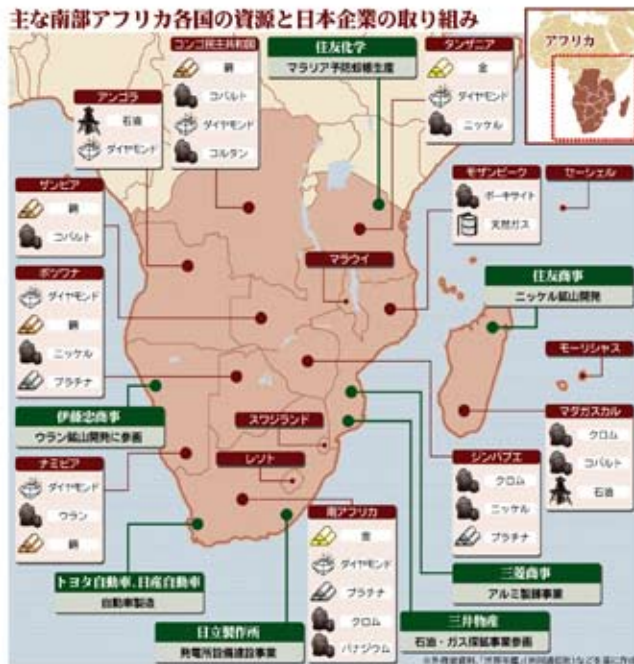
（東京本社版）

毎日新聞

2010年（平成22年）6月11日（金） 第11版 全48頁 12

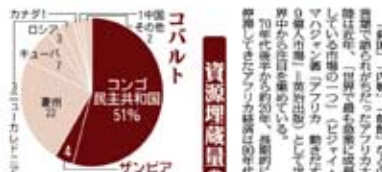
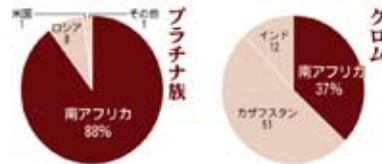
急成長 世界注目

主な南部アフリカ各国の資源と日本企業の取り組み



中国が積極投資

日本企業も活発化



「資源」は「戦略」の要。中国、インド、ロシアなどの新興国は、資源を確保するために、アフリカの資源国に積極的な投資を行っている。中国は、南アフリカのダイヤモンド、コバルト、ウランなどの資源に注力している。インドは、南アフリカのダイヤモンド、コバルト、ウランなどの資源に注力している。ロシアは、南アフリカのダイヤモンド、コバルト、ウランなどの資源に注力している。

描くのは、地球の未来。

世界に求められるグローバル企業であるために。
「伊藤忠商事」は、地球をフィールドに様々な事業分野を開拓し、
迅速な実現力をもって挑戦をつづけています。
その機動力となるのは、7つのディビジョン・カンパニー。
「繊維」「機械」「情報通信・航空電子」「金属・エネルギー」
「生活資材・化学」「食料」「金融・不動産・保険・物流」
それぞれの機能を最大限に発揮しながら、
私たちは、地球の豊かな未来を描いていきます。



伊藤忠商事株式会社
www.itochu.co.jp

